

令和5年度 後期 学校評価アンケート結果について 千葉市立平山小学校

保護者の皆様には、平素から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、先日ご協力いただきました学校評価アンケートと、児童対象に行った学校生活アンケートの集計が終わりましたので、報告させていただきます。

＜ 評点方式→そう思う(4点)、やや思う(3点)、あまり思わない(2点)、思わない(1点)＞

※ 総点数を人数で割り、4点満点で表記しています。

保護者による学校評価アンケート

	No.	評価項目	評定平均
学校全体	1	学校全体の雰囲気明るく、生き生きと活力がある。	3.48
	2	一人一人の子供が大切にされている。	3.43
	3	教職員がチームで子供たちの支援・指導にあたっている。	3.34
	4	地域に開かれ、信頼されている。(各種たより・ホームページ等)	3.24
思いやり(学校生活・道徳)	5	教師は子供の話をよく聞き、理解しようとしている。	3.42
	6	社会生活に必要な協力、責任などの道徳性が身に付いている。	3.22
	7	友達の気持ちを考えたり、よさを認めたりでき、思いやりが育っている。	3.38
	8	友達の言動に左右されないで、行動できる。	2.93
	9	気持ちのよいあいさつが進んででき、「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える。	3.07
	10	物や自然を大切にする。	3.20
よく考える(学習)	11	教師は子供の学ぶ意欲を高めわかりやすい授業に努めている。	3.39
	12	読書や宿題、家庭学習に進んで取り組んでいる。	3.03
	13	人の話をきちんと聞き、自分の考えを正確に伝えることができる。	2.86
	14	自分で考えて、友達と積極的に話し合っている。	3.03
	15	学習内容が身に付いている。	3.14
	16	自分がやるべきことは、根気強く最後までがんばる。	3.11
健康や安全(保健・安全)	17	教師は、望ましい生活習慣や健康・安全に関する指導に努めている。	3.48
	18	子供は毎日楽しく学校に通っている。	3.47
	19	元気いっぱいからだを動かす。(業間休み・昼休み・放課後の遊び)	3.37
	20	安全のために正しい判断ができる。	3.25
	21	早寝、早起き、朝ご飯(規則正しい生活)を実践し、健康を心がけた生活をしている。	3.21

＜保護者アンケート集計の結果について＞

- ・前期に引き続き、学校全体の雰囲気や教師の姿勢についての項目 No.1・2・3・5・7・11・17・18・19の平均は3.3を超え、多くの保護者の皆様に学校及び担任の実践や努力を認めていただけていることがわかりました。特に No.7「思いやりが育っている」が前期よりも0.09ポイント増加していることから、学校教育目標の一つである「思いやりがある子」が育っているとご理解いただいている結果となりました。
- ・No.8「友達の言動に左右されないで行動する」においては、平均3.0を例年下回っており、依然課題です。教師によるアンケートにおいても課題となっています。道徳性を養い主体的な判断ができるように、学校とご家庭が協力し合って取り組んだ結果、現状維持となりました。来年度以降も力を入れてまいります。
- ・学習面 No.12～16においては、どの項目も前期を上回りました。自分の考えをもち、伝え合う学習に力を入れてきた成果が表れてきたと考えられます。今後も引き続き、学習指導及び生活・安全指導について、全職員で再確認して共通理解をし、同一歩調で進めてまいります。

児童による「学校生活アンケート」

集計方法は、学校評価アンケートと同じ(4点満点の平均値)

<4点→^{おも}そう思う、3点→^{おも}やや思う、2点→^{おも}あまり思わない、1点→^{おも}思わない>

No.	評価項目	評定平均
1	友達と仲良くしたり、助け合ったりしている。	3.58
2	友達の気持ちを考えて行動している。	3.36
3	学習や遊びのきまりを守っている。	3.53
4	自分から「ありがとう」「ごめんなさい」が言える。	3.60
5	先生や友達・地域の方に、「おはようございます・さようなら」など進んであいさつをする。	3.45
6	授業に自分から取り組んでいる。	3.26
7	授業中、友達と積極的に話し合っている。	3.22
8	話をよく聞くこと・ノートを書くことができる。	3.51
9	授業の内容がよくわかっている。	3.34
10	やるべき学習は、あきらめずに最後までやっている。	3.45
11	学校へ通うのは楽しい。	3.27
12	業間休み・昼休みには、元気いっぱい体を動かしている。	3.20
13	安全に気を付けて行動している。	3.56
14	早寝、早起き、朝ご飯を心がけ、健康的な生活をしている。	3.29

<児童による学校生活アンケートの集計結果について>

- ・健康や安全にかかわる項目13「安全に気を付けて行動している」が、高い評定となりました。さらに高い意識をもって生活していくことができるよう引き続き指導してまいります。しかしながら、休み時間の過ごし方等健康的な生活についての項目は、減少傾向になっています。引き続き、体力向上に努めていきます。
- ・前期に引き続き「友達と仲良くすること」「きまりを守っていくこと」「ありがとう・ごめんなさいと素直に言うこと」などの項目においては、3.6近いポイントになっており、互いに気持ちよく生活していくために必要なことは、全般的に身に付いてきていると言えます。学校教育目標である「挨拶や温かい言葉があふれる学校」を目指し教職員は指導しており、その成果が表れている結果となりました。これも保護者の皆様にご理解ご協力をいただいているからであり、今後も教職員一丸となり、挨拶や温かい言葉を大切に指導してまいります。
- ・学習に関する項目8・9・10は、3.4以上となり、前期同様高い値を維持しています。保護者や教師のアンケート結果と同じように項目7「伝え合う・話し合う」活動において課題がありましたが、保護者・教師・児童ともにポイントが増加しました。自分の考えをもつことや話し合い活動の場面を積極的に取り入れた成果の表れだと言えます。さらに伸ばしていくことができるよう支援してまいります。

<まとめ>

前期に引き続き「学校に通うのが楽しい」という項目において、児童・保護者のポイント共に相対的に高いポイントが維持されています。今後も楽しい学校を維持していけるよう全教職員で協力して学校教育を推進してまいります。

本校児童の健康に関して、視力の低下を心配しており、学校保健委員会でも話し合いました。学校では、視力低下防止や体力をつけるためにも屋外活動を推奨してまいります。ご家庭においても、メディアの使用時間やルールを改めてご確認いただきたいと思います。

健康を守るためにも適度な睡眠、休養、栄養をとるよう、引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。

安全に関わる項目では、前期同様児童の意識に高まりが見え、保護者の評価でも、学校での教師の指導に対して一定の評価をいただきました。今後もチーム平山として安心・安全を第一に教育活動を進めてまいります。